

Individual and nationwide costs for cancer care during the first year after diagnosis among children, adolescents, and young adults in Japan.

Kishimoto K, Kunisawa S, Fushimi K, Imanaka Y.

JCO Oncol Pract. 2021 Sep 27;OP2100364.

- 若年層においてがんは主要な死因の一つであり、がん治療は患者や社会に大きな経済的影响を与えることが知られている。
- 成人がんの既報（年間医療費 前立腺がん 平均739,147円、子宮頸がん 平均474,756円）と比較し、我が国における小児・AYAがんの診断後1年間患者1人当たり医療費は高額であり、小児（平均10,029,310円、中央値 8,325,420円、四分位範囲 2,475,160 - 16,690,510円）がAYA（平均 4,089,087円、中央値 1,865,350円、四分位範囲 795,390 - 4,765,085円）より高かった。
- 小児・AYAがん患者の診断後1年間国内総医療費は 348.3億円（95%信頼区間 250.8 - 445.7億円）と推計された。